

# 大会宣言(案)

本日私たちは、愛労連第60回定期大会を開催し、むこう1年間の運動方針を確立しました。大会では、たたかひの成果が持ち寄られ、豊かな経験と教訓・課題が明らかにされました。そして、賃金・労働条件の改善や改憲阻止に向け、暴走する安倍政権に職場・地域から反撃する決意が熱く語られました。

## 組合員のみなさん

安倍政権の経済政策は、大企業と富裕層を優遇し、労働者・国民との矛盾を激化させています。企業の内部留保は6年連続で過去最高を更新し、425兆円を越えています。職場では、長時間・過密労働やいじめ・ハラスメントが増大しています。非正規労働者が労働者全体の4割となり、実質賃金は連続マイナス、職場には奨学金の返済に追われる仲間も多く、格差と貧困が広がっています。また、大企業による下請け中小企業への単価切り下げが地域経済をいっそう疲弊させています。私たちは、すべての労働者の賃金底上げ、全国一律最賃制の確立、均等待遇の実現と社会保障の拡充を強く求めます。

安倍「働き方改革」は、36協定の締結や5日間の有給取得義務化などの有効活用できる部分があるものの本質は、高度プロフェッショナル制度による労働時間管理の規制をなくし、過労死ラインを超える残業を合法化するなど、労働基準法を骨抜きにして、労働者を使い捨てにするものです。私たちは、職場で働くルールを確立し、1日8時間働けば人間らしく暮らせる社会の実現をめざします。

## 組合員のみなさん

安倍政権は、内政でも外交でも暴走を極めています。軍事費の増大と社会保障全面改悪、教育の反動化、沖縄の米軍新基地建設、原発再稼働、カジノ解禁、TPPによる農業破壊を強引にすすめています。一番の問題は、今回の参議院選挙において、改憲勢力が3分の2を切りましたが、安倍首相は、「自衛隊を明記する」改憲案の提出をあきらめていません。戦争する国づくりにストップをかけるたたかひは正念場を迎えます。参議院選挙の結果では1人区で野党統一候補が10議席を獲得し、市民と野党の共闘は広がりを見せています。職場と地域で共同をさらに広げ、安倍政権に退陣を迫りましょう。

私たちは、組合員参加の運動をすすめ、賃上げ、最低賃金引き上げ、消費税増税反対、社会保障の拡充、核兵器廃絶、脱原発、愛知県政・名古屋市政をはじめとする政治の革新など、つねに働く者のいのちとくらしを守る運動の先頭にたってきました。財界大企業の横暴を許さず、単産・地域組織の総力をあげて、憲法を国民生活のすみずみに活かす政治を実現しましょう。

## 組合員のみなさん

愛労連は、労働者の切実な要求実現と希望に輝く未来のために、すべての労働者・国民とともにその歴史的役割を果たすことを目的としながら、幾多の困難を乗り越えて結成30年を11月に迎えます。

愛労連運動の歴史と伝統を受け継ぎ、労働者・国民の要求を実現するために、職場・地域を基礎に、すべての組織が純増で次期大会を迎えましょう。本日の大会で確立した方針を実践し、労働者・国民のくらしと平和、憲法が活きる職場・地域・社会をめざして、おおいに奮闘しましょう。

以上決議します。

2019年7月28日

愛知県労働組合総連合 第60回定期大会